

2019年度 大分市スポーツ少年団
ミニバスケットボール 《5年生大会》 要項

1 趣旨

本大会を通して、試合に出る機会の少ない5年生以下の体力および技術の向上やスポーツ少年団員としてのマナーの育成を図る。

2 主催 大分市教育委員会
大分市ミニバスケットボール連盟

3 期日及び会場

期日 10月26日(土)・10月27日(日)
会場 吉野小・鶴崎小(26日) / 明治小(27日)

4 日程

10月26日(土) (吉野小・鶴崎小)
※開会式はありません。
10:00 試合開始
※指導者ミーティングを9:45~行います。

10月27日(日) (明治小)
9:30 試合開始
※指導者ミーティングを9:15~行います。

5 参加資格

(1)スポーツ少年団本部に登録されたチームで、小学校5年生以下で編成されたチームであること。
(2)スポーツ傷害保険に加入していること。

6 参加人員

(1)チーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名と選手15名以内の計19名とする。選手が8名に満たないチームでも出場できるが、スコアにかかわらず20-0の負けとする。
(2)合同チームは、8名以下のチームと同じ扱いにする。
(3)対戦チームが10名未満(8名による試合成立チーム)の場合は、8名に合わせて選手を出場させることができる。

7 参加料 1チーム 4000円(第1日目にそれぞれの会場にて集めます。)

8 競技方法

○男子の部、女子の部にわかれて**トーナメント戦形式**。**3位決定戦を行います。**
○抽選方法については、フリー抽選とする。
○2日目にコミッショナーを配置します。

9 競技規則

(1)ベンチは、組み合わせ表の若い番号のチームがオフィシャル席に向かって右側ユニフォームは、原則として淡色を使用する。
(2)試合時間は、両日とも5分-(1分)-5分-(5分のハーフタイム)-5分-(1

分)－5分とする。

- (3) 試合開始時間は定刻開始を基本とし、両コート同時進行とする。(試合間は、最低8分間とる。)
- (4) メンバー表は、前試合終了後直ちにオフィシャル席に提出する。
- (5) 第1、第2、第3、第4クォーターに出場するメンバーは、審判が1分前を合図したら直ちに、オフィシャルに報告する。
- (6) 延長時間は3分とし、第4クォーターの競技方法で行う。タイムアウトは1回ずつとれる。再延長は、オルタネーティング継続で開始、2点先取したチームの勝ちとする。
- (7) その他については、日本ミニバスケットボール競技規則にもとづいて行う。

- 10 表彰
- | | | | |
|----|----|-------|--------|
| 1位 | 賞状 | トロフィー | |
| 2位 | 賞状 | トロフィー | |
| 3位 | 賞状 | トロフィー | を授与する。 |

11 注意

- (1) “来たときよりも美しく”弁当のからやごみは各団で持ち帰る。
- (2) 体育館内での飲食は、厳禁。
- (3) **体育館シューズ、外履き、トイレのスリッパの区別をする。**
- (4) 解散するまで子どもにジュースやお菓子を与えない。
- (5) 試合中はスポーツ少年団員らしく、マナーを守り、正々堂々とプレーをするように指導する。(退場の時の拍手やフリースローの時の声援は慎むなど)
- (6) ベンチ、応援席も、審判及び相手チームに失礼のないように心がける。
- (7) 試合後は、全チームで片づけをする。
- (8) **駐車券は各チーム5台を厳守し、車の見えるところに置いておく。**

12 その他

- 各チームの指導者は、自分のチームの試合がない場合でも、審判・TO・コミッショナーの割り当てを確認し大会に参加すること。
- 審判・TO・コミッショナーの割り当てを確認する。不都合な場合は必ず審判部長・競技部長・コミッショナー担当まで連絡をする。また、帯同審判で名前を出している方は、当日参加できない場合など、必ず個人ごとに審判部長まで連絡すること。
- 公共物の使い方を十分団で指導しておく。

大分市ミニバスケットボール5年生大会閉会式々次第

〈閉会式〉

進行（式典・厚生部） （会場 明治小 27日）

1 始めの言葉 （司会）

2 成績発表 （競技部）

男子 優勝 準優勝 3位

女子 優勝 準優勝 3位

3 表彰 （筒井副会長）

4 講評 （筒井副会長）（市教委より）

5 終わりの言葉 （司会）